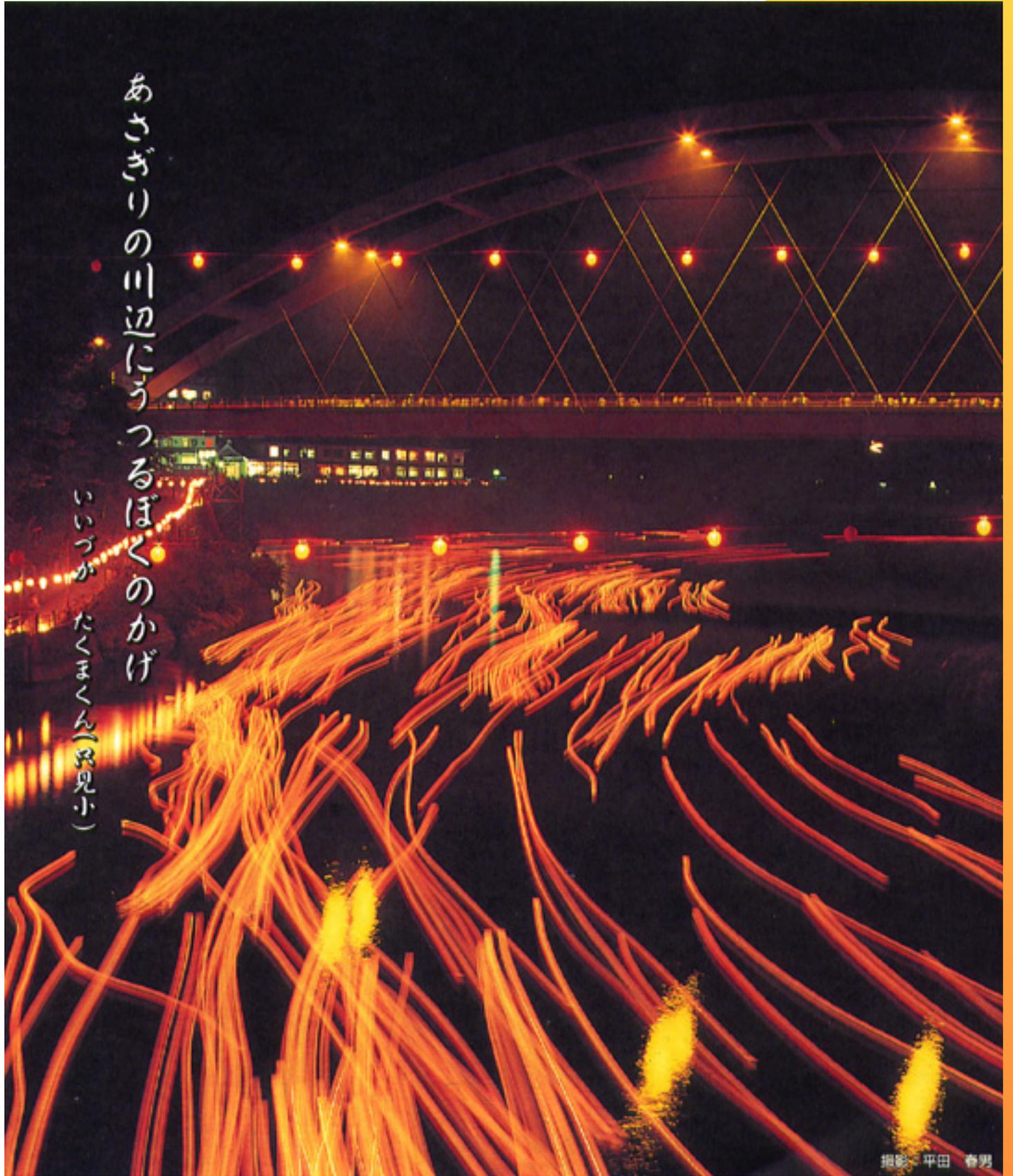


奥会津だより

第31号
2005年夏

灯籠流し(柳津町):旧盆の8月10日、円蔵寺で行われる慰霊祭。灯籠は、夕闇の只見川を流れてあの世からの道を照らす。



あさぎりの三辺にうつるぼくのかげ

こころがたくまへん(おんり)



「隠れたスポット・共同浴場」

はちまち

金山町・八町温泉（混浴）

只見川の主流と支流沿いには、多くの温泉が湧き出ている。一泊する時間がなくても、集落で管理する小さな村湯でくつろぐのも一興だ。川べりにひっそりとたたずむ村湯の風情はつつまじやかだが、村人との裸の付き合いから思いがけない出会いも生まれる。金山町の八町温泉を皮切りに、共同浴場を巡ってみよう。



温泉への小道



川べりにたたずむ八町温泉

日本屈指の炭酸含有量

国道400号線、恵比寿屋旅館のそばから、川に向かって細い小道が伸びている。背後には温泉神社がまつられ、湯の安全を見守っている。あふれる緑を従えた野尻川の瀬音が心地よい。

この泉質は含土類食塩泉で、炭酸含有量は日本屈指といわれ、慢性消化器病には効果があり、とくに二日酔いには優れた効き目があるといわれている。川向こうの木立の陰に、もう一軒の村湯・玉梨温泉が見える。

住民が回り番で清掃

一枚の木札が当番のしるし。集落の住民にとって大切な財産である八町温泉を守るために、毎日の清掃は26戸の住民が回り番で行っているが、広く誰にでも開放している。入り口に掲げられた小さな賽銭箱のような協力金入れには、コインしか入らない。多額の寄付金は丁寧に張り出してある。

この湯を愛する人々の豊かでおおらかな波動が、多くの人をひきつけるのだろうか。（24時間入浴可）



八町温泉



温泉神社



兩岸の温泉を守る石仏群



緑あふれる野尻川を見下ろす

《問合せ》
 ◎金山町産業課
 ☎0241(54)5320
 ◎館岩村観光協会
 ☎0241(78)2546

金山町・共同浴場



玉梨温泉(男女別)



川口温泉(男女別)



湯倉温泉(男女別)



大塩温泉(男女別)

館岩村・湯の花温泉



石湯(男女別)



湯端の湯(男女別)



弘法の湯(男女別)



天神湯(混浴)

「像時記の郷 奥会津フォトコンテスト」入賞作品より

奥会津とっておきの風景

詳しい撮影場所はホームページをご覧ください。
 《像時記の郷 奥会津》
<http://www.okuaizu-style.com/tdrsk/>



第8回作品
 撮影者：青木勇美
 撮影地：檜枝枝村

『瀑布』



第8回作品
 撮影者：淀川 潤
 撮影地：只見町

『夏の峠路』



第6回作品 『夏の風物詩』
 撮影者：上川順子
 撮影地：昭和村

てわざのものたち

～特産品紹介～

からむしの小物(昭和村)



小林荘治さんのベルトやバッグは、からむしの繊維を撚って細い縄にし、複雑な編みで仕上げられる。からむしのさらっとした手触りと繊細なデザインが、夏の装いに涼やかなアクセントを生む。妻のキンさんが作る苧麻人形やストラップも愛らしい。

- ベルト5,800円より
 - バッグ13,000円より
 - ストラップ320円より
- 【問】からむし織の里 織姫交流館
☎0241(58)1655

作り方
フキは米のとぎ汁でゆで、皮をむいて晩寝かせる。好みの長さで揃えて切る。油を熱して手早く炒め、酒、みりん、醤油で調味して、弱火にしてしばしば味を含ませ。このとき少量の酢を入れるのがポイント。味を引き締め、日持ちを良くするのに効果的だ。



思い出の



フキの油炒め

本格的な夏になるにつれて、彩り豊かだった山菜は姿を消してゆく。その中でもフキは長く採取を楽しませてくれる山菜だ。水をたっぷり含んだ茎を折ると、「ポキッ」という心地よい音でズシリと手のひらに載ってくる。この量感とさわやかな香りがフキの身上だ。

長持ちさせるための佃煮はもちろんだが、新鮮なフキを手軽においしく食べるためには、採りたてをサッとゆがいて油で炒めるのが最高だ。惣菜にもよし酒の肴にもよし、野趣あふれる香りと味には、梅雨を吹き飛ばす力強さがある。この時期、館岩村の集落ではフキの採取が楽しみな日課だ。

思い出を一言

昔はいっぺえ探って、塩漬けにしたのを売ったんですよ。生活の足しにしようと思っただけ。今は山が荒れちゃってあんまり採れなくなりました。フキは今が最盛期だねえ。米のとぎ汁でゆでると、色もきれいだよ。

(橘コシ子さん・館岩村)

7月・8月

奥会津イベント情報

7月

只見 伊南川 ラフティングツアー

伊南川の約5kmのコースをゴムボートで半日かけてゆっくりと下ります。途中ポイントを下りて、ボートを使って遊んだりもできます。お友達と一緒に参加してみませんか。

日時 平成17年7月16日(土)・17日(日)
場所 只見町青少年旅行村に集合・解散

①午前10時から午後12時40分
②午後1時から午後3時40分



定員 各回18名まで
料金 大人3,000円
子ども2,000円
着替えを御用意下さい。
問合せ 只見町青少年旅行村
電話 0241(82)2432

昭和 第20回 からむし織の里フェア

からむしの機織りからつむぎ、おひきの実演の他、織物体験もできます。村の名産であるからむし畑やカスミノウ畑の見学もできます。

日時 平成17年7月23日(土)・24日(日)
午前9時から



場所 昭和村
「からむし織の里」
問合せ 昭和村観光協会
(昭和村商工会内)
電話 0241(57)3100

館岩 第10回 会津高原たていわ夏まつり

会津高原牛まるかじりや館岩そばが味わえる他、郷土芸能ショーなどイベントが盛りだくさんです。標高1,000mの夜空に打ち上げられる数千発の花火がまつりを盛り上げます。

日時 平成17年7月30日(土)
午前10時から午後9時
場所 たかつえスキー場スペースア前広場
問合せ 会津高原たていわ夏まつり実行委員会
電話 0241(78)2110

只見 水の郷まつり

早朝の全国釣り大会、田子倉でのカヌーボート体験や魚つかみの他、夜の只見湖に花火が打ち上げられます。

日時 平成17年7月31日(日)
場所 只見町只見湖石伏公園
問合せ 只見町商工会
電話 0241(82)2380

伊南川の鮎釣り解禁のお知らせ

平成17年7月23日(土)午前4時30分より解禁

8月

金山 湖と妖精のフェスティバル

カヌー体験や水上ゲーム大会、沼沢湖の伝説にちなんだ大蛇が登場して会場は一気に盛り上がりします。

日時 平成17年8月6日(土)・7日(日)
場所 金山町沼沢湖
問合せ 金山町産業課
電話 0241(54)5327



檜枝岐 第13回 真夏の雪まつり

冬の間に保存した雪を使った「真夏のそり滑り」や山椒魚レースのほか、岩魚のつかみどりなどイベントが盛りだくさんです。6日夜の花火大会もおおすすめです。

またイベント終了後も2、3日はソリでの滑りが可能です。

日時 平成17年8月6日(土)・7日(日)
午前10時から
場所 尾瀬檜枝岐温泉スキー場
問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所
電話 0241(75)2432

館岩 館岩村こども溪流まつり

中学生までを対象に岩魚のつかみ取り体験やいかだ下りが楽しめます。また前沢曲家資料館の見学を通して奥会津の歴史について学ぶことができます。

日時 平成17年8月7日(日)
午前10時から午後2時まで
場所 館岩村しらかば公園
参加料 500円(村内宿泊者は無料)
問合せ 館岩村観光協会
電話 0241(78)2546

柳津 霊まつり流灯花火大会

500基あまりの流灯が浮かべられた只見川を舞台に、夏の夜空を彩る花火が打ち上げられます。

日時 平成17年8月10日(水)
場所 柳津町只見川沿い
問合せ 柳津観光協会
電話 0241(42)2346

方言クイズ

クイズに答えてプレゼントを貰おう!

問題: 次の方言の意味は何でしょう?
「いっぺえ」

ヒント: 『思い出の一品』『思い出を一言』に注目

正解者の中から抽選で5名様に、金山町の桐コースターをプレゼントいたします。

●応募方法: 官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。
●あて先: 〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979 奥会津書房宛
●応募締切: 8月10日消印有効

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
※クイズの答えは次号32号で発表いたします。

ホームページ「歳時記の郷奥会津」
<http://www.okuaizu-style.com/tdrsk/>

掲示板毎日更新!
奥会津イベント情報、歳時記ニュースなど、最新の情報を配信!!

ぜひ、ケータイ版もご利用ください。
<http://www.okuaizu-style.com/tdrsk/ii/>